

# Hinokino Kai Tokyo

Traditional Arts and Crafts Exhibition

NPO法人 檜の会 東京支部 発足記念芸術総合展覧会

# 匠 の

伝統美術工芸展

「檜の会」は芸術の融合を通し  
創造性豊かな物を作りあげる事を  
目指しています。

今回の作品鑑賞会は  
自由に想像して「楽しむ」をテーマに  
様々な美術工芸作品を紹介しています。

皆様のところで観て、感じて  
いただけたら幸いです。

皆様のご来場を心より  
お待ちしております。

# 技 と 美

◆ 開催期間  
平成 30 年 12 月 1 日～7 日

◆ 開館時間  
午前 10 時～午後 4 時 30 分

◆ 場所  
ギャラリー 京・型・絵 伊砂

◆ 特別協賛  
千住宿 喜田家・  
医療法人啓生会やすだ医院

「檜の会東京支部」の活動開始を記念  
して、伝統美術工芸の作品鑑賞会と作  
家のギャラリートークを開催します。



特定非営利活動法人 檜の会

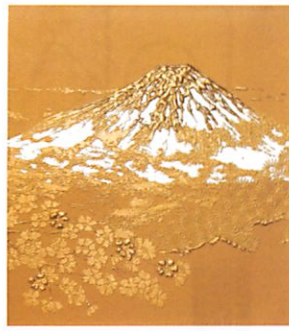
本部 / 〒605-0812 京都市東山区安井毘沙門町 33 連絡先: Tel/Fax 075-551-3653(安田) E-mail: sokimi@hinokinokai.or.jp URL: http://hinokinokai.or.jp/  
東京支部 / 〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-14-1 (株)大洋工芸 1F 京・型・絵 伊砂 Tel: 090-8368-0479

The Essence  
of  
Technique  
and  
Beauty

### 近藤富士金 (箔美術工芸家)

素材の表面に転写される意匠は、樹脂などで行程を繰り返すことで立体感のある意匠を表出する。この表面に膠ドーサなどを何度も刷毛引を繰り返し、下地層を造り、金箔を施して、一日を要して完成に至る。

金箔が自らの重みで素材の中へと鎮み、継ぎ目や皺もなく凸凹によって生じる反射光が特有の光彩を放つ技法です。



### 玉村 咏 (染色工芸作家)

1947年福井市生まれ。染色を独学。1983年染色工房「アトリエ叢」を設立。京染の伝統をうけつぎながら“そめ”の新しい表現の可能性を目指しつつ創作にあたる。きもの等の和装以外に、タペストリー・屏風・ファイバーアートの造形作品等、現代に生きる染色作品を制作。



### 伊砂正幸 (日本画、染色工芸作家)

1965年京都市生まれ。金沢美術工芸大学にて日本画を学び、卒業後は伊砂文様研究所(父、久二雄設立)にて型絵染の技術を取得。現在は、日本画の技法を取り入れて制作活動を行っている。2007年日展特選。京都国際交流会館、ロサンゼルス日米文化会館、コスタリカ UNIVERSIDAD NACIONAL大、等にて国際交流展、型絵染のレクチャーなど開催。



### 山本晃久 (和鏡・神鏡・魔鏡師)

1975年京都生まれ。国内で唯一の仕事による和鏡・神鏡・魔鏡を製作する山本合金製作所に生まれ、家業に入る。祖父山本鳳龍に師事して伝統技法を受け継ぎ、全国の社寺の御霊代鏡や御神鏡の製作や博物館所蔵の鏡復元に携わっている。2014年安倍首相がバチカン訪問時にローマ法王に献上した切支丹魔鏡の制作にも携わる。



### 山田楽全 (三代目 乾漆作家)

祖父は、漆芸家初代山田楽全。父は祖父の跡を継ぎ1950年に二代目襲名。そのもとで、初代の乾漆技法の追求に専念し、父の後を受けて三代目楽全を襲名。金銀時絵や色漆を用いた雅味とあたたかみのある道具づくりを基本にしながらも、茶道具を中心に創作活動を行っている。



### 片山雅美 (陶芸作家)

1950年京都生まれ。京都市工業試験場修了。西川寛氏に師事して陶芸を学ぶ。桃山時代の大名茶人・古田織部が生み出したといわれる織部焼。主に茶碗や食器などに用いられ、最もよく知られる緑色の青織部のほか、白織部、黒織部、赤織部と、釉薬の色によっていくつかの種類が存在する。なかでも赤織部の代表的作家として知られている。



### 島田耕園 (御所人形作家)

1958年京都市生まれ。御所人形作家四世島田耕園の長男として生まれ、同志社大学法学部卒業後人形制作を始める。その後展覧会への入選を果たし、伝統工芸技法を極め日本工芸会正会員となる。1991年(平成3年)五世耕園を襲名。第54回日本伝統工芸展奨励賞受賞。他



### 出内あゆみ (日本画家)

芸術家のもと京都に生まれ、国際的な教育を受けて育つ。祖父の赫鳳・父宏幸の手ほどきのもと、古き良き時代の京の美の技法を受け継ぐ。作品制作とともに、海外アートプロジェクトを通じ、文化リエゾンとして活躍する。



### 小筆凰外 (書道家)

5歳より京都の著名な書道家安井吾心師に、また7歳より世界的に活躍した書道家・現代美術家田中心外師に基礎からアートまで徹底した指導を受ける。国内の書道展および海外でのexhibitionに多数出品するほか個展・ワークショップの開催。また講演会やデモンストレーションを通じて心で観る・心を笑(さかせる)・心を癒す書を伝え続ける。



### 新井淑子 (日本画家)

1969年生まれ。女子美術大学日本画専攻卒。鉄錆やアルミホイル、油絵の具等を用い日本画材で新たな表現領域を開拓すべく制作活動を続ける。コントラクト家具、テキスタイルやCIデザインと多岐に渡る仕事と出会いを通じ「日本の伝統工芸・芸能の継承システム構築」を目指した会社東京円結びを2015年設立。現在、国産100%の筆や刷毛生産のプロジェクト準備中。



東京千住生まれの  
東京みやげ



# 江戸太鼓

有限会社 喜田家

本社・工場 〒120-0044 東京都足立区千住緑町 1-24-10  
TEL 03-3881-3303 フリーダイヤル 0120-388-190  
URL <http://kitayanet.shop29.makeshop.jp>

医療法人啓生会



## やすだ医院

ぜんそく・COPD・禁煙外来

理事長 医学博士 安田雄司  
〒601-8206 京都府京都市南区久世大藪町 53  
TEL 075-932-5015 FAX 075-924-3255